

2 次曲線(コンピューター編 1)

媒介変数表示された曲線をコンピューターで描こう

○定義

$a, b \in \mathbb{R}$ に対して, $\begin{cases} x = \sin at \\ y = \sin bt \end{cases}$ と表される曲線をリサージュ曲線という.

□(提出不要)

リサージュ曲線を ClassPad で描いてみよう.

□

次の媒介変数表示で表される曲線(i)-(iv)について, 以下の問い(1), (2)に答えよ.

$$(i) \begin{cases} x = \cos t \\ y = \sin^2 t \end{cases} \quad (ii) \begin{cases} x = \sin 2t \\ y = \sin^2 t \end{cases} \quad (iii) \begin{cases} x = \sin t - \cos t \\ y = \sin t + \cos t \end{cases} \quad (iv) \begin{cases} x = t - \sin t \\ y = 1 - \cos t \end{cases}$$

(1)(i)-(iii)を $F(x, y) = 0$ の形にせよ.

(2)(i)-(iv)を ClassPad で描き, (1)で得た方程式が表す曲線になるか確認しよう.

(提出不要)

2 次曲線(コンピューター編 2)

極方程式で表される曲線をコンピューターで描こう

○定義

$a, b \in \mathbb{R}$ とする.

(1) 極方程式 $r = a\theta$ で表される曲線をアルキメデスの渦巻線という.

(2) 極方程式 $r = a \sin \theta$ と表される曲線を正葉曲線という.

(3) 極方程式 $r = a + b \cos \theta$ と表される曲線をリマソンという.

特に $a = b$ のとき, カージオイドとなる(下の演習③を参照).

□(提出不要)

離心率 e に対し, 2 次曲線の極方程式が $r = \frac{ec}{1+e \cos \theta}$ と表されることを極座標編? で扱ったが, この極方程式で表される曲線を ClassPad で描いて確認しよう.

□(提出不要)

上の定義で紹介した曲線を全て ClassPad で描いてみよう.

(正葉曲線については葉の枚数に着目しよう.)

□(カージオイド)

$\begin{cases} x = r \cos \theta \\ y = r \sin \theta \end{cases} (r \geq 0, 0 \leq \theta < 2\pi)$ のとき, 次を示せ.

(左の媒介変数表示がカージオイドを表すことを思い出そう.)

(ヒント: 0 で割ることが無いように注意.)

$$\begin{cases} x = a(1 + \cos \theta) \cos \theta \\ y = a(1 + \cos \theta) \sin \theta \end{cases} \Leftrightarrow r = a(1 + \cos \theta)$$

2 次曲線(コンピューター編 3)

続き

◇例題

$a > 0$ とする. 2 定点 $A(-a, 0), B(a, 0)$ からの距離の積が a^2 に等しい点 P の軌跡 L をレムニスケートという.

- (1) L の方程式を求めよ.
- (2) L の極方程式を求めよ.

◆解答例

(1) 点 $P(x, y)$ に対し,

$$P \text{ が } L \text{ 上にある} \Leftrightarrow AP \cdot BP = a^2$$

$$\Leftrightarrow AP^2 \cdot BP^2 = a^4 \quad (\because AP \cdot BP \geq 0, a^2 > 0 \text{ と下の演習}\square(2))$$

$$\Leftrightarrow \dots \text{ (後は下の演習}\square\text{を参照).}$$

(2) 下の演習\squareを参照.

\square(復習なのでやらなくても良い)

(1) $x, a \in \mathbb{R}$ に対し, 次は成り立つとは限らない. 反例を 1 つ挙げよ.

$$x = a \Leftrightarrow x^2 = a^2$$

(2) $x, a \geq 0$ に対して, 次が成り立つ. これを示せ(説明せよ).

$$x = a \Leftrightarrow x^2 = a^2$$

\square(レムニスケート)

(1) 上の解答例を完成させよ. (ヒント: (2) r の場合分けが必要.)

(2) (1)で得た方程式と(2)で得た極方程式を ClassPad で描き, それらが同じ形か確認せよ. (提出不要)

\square(有名な方程式)(提出不要)

次の方程式で表される曲線を ClassPad で描いてみよう.

(描くとハッピーになれるかも.)

$$x^2 + (y - \sqrt[3]{x^2})^2 = 1$$